

＜未来研究リーダー育成プロジェクト報告会＞

開催形式：ライブ配信

未来研究リーダー人材育成プロジェクト報告会（委員会企画）

企画責任者 後藤 亮平(筑波大学医学医療系)

座 長：青木 拓也(東京慈恵会医科大学 臨床疫学研究部)

佐藤 弘太郎(北海道家庭医療学センター 本輪西ファミリークリニック)

前野 哲博(筑波大学 医学医療系 地域医療教育学)

演 者：『未来研究リーダー人材育成プロジェクト 研究実践 A コース 中間報告』

福原 俊一(京都大学、福島県立医科大学、Johns Hopkins 大学)

『日本のプライマリ・ケア医による自身の家族・親戚の診療経験に関する横断研究』

松永 拓(森町家庭医療クリニック)

『未来研究リーダー 日本におけるホスピタリストの有用性について』

栗原 健(浦添総合病院 病院総合内科)

『次デザインの混合研究アプローチ』

柴田 靖美(森町家庭医療クリニック 静岡家庭医養成プログラム)

『高齢者の低栄養・ポリファーマシーと入院期間との関連』

堀之内 登(津久見医師会立津久見中央病院)

『未来研究リーダー人材育成プロジェクト報告会；

痛部位と原因となる臓器との関連』

山下 駿(佐賀大学医学部附属病院 総合診療部)

〔開催の目的〕

我が国におけるプライマリ・ケアの現場からの科学的なエビデンスの発信が少ないという現状から、本学会では地域医療の現場を熟知し、かつリサーチマインドと高い研究能力を持つ人材の育成に向けた、「未来研究リーダー人材育成プロジェクト」を平成 29 年度から開始しました。プロジェクトの対象となった研究指導拠点（責任者）や研修生には、毎年学術大会において進捗報告を行っていただくことになっています。

今年の報告会では、研究指導拠点・研修生からこれまでの研究成果・進捗報告、また今後の研究指導計画・研究計画を発表していただき、今後のプロジェクトの推進に向けて議論を深めるとともに若手医師のリサーチキャリア支援の場にすることを目的としています。